

開館5周年記念
孤愁の詩人・画家

落谷 虹児展



▲落谷虹児 24歳

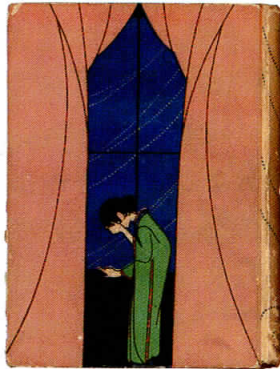
童謡「花嫁人形」の作詩者として知られる詩人・画家 落谷虹児(1898—1979)は、竹久夢二の紹介により「少女画報」に挿絵を描き始め、その詩情溢れる繊細な抒情画により、大正から昭和にかけて少女たちに夢を与え絶大な人気を博しました。また、1922年に野口雨情の推薦により初めての詩画集『銀の吹雪』を刊行。その後4年の間に次々と詩画集を発表し、いずれも版を重ね少女たちの熱烈な支持を得ました。絵画修業のため赴いたパリでの成果が織り込まれた詩画集『花嫁人形』(1935年)は虹児の代表作となります。しかし、このような華々しい活躍とは裏腹に、虹児の人生は波乱に富んだ苦難の連続でした。愁いを湛えた詩句には、家族や故郷への深い想いをみることができます。

町田市玉川学園には、1954年、55歳の時に転居し約20年間を過ごします。この頃は絵本の挿絵に加えアニメの制作、念願であった個展の開催、画集の出版など新たな分野へと活動を広げた時期でもありました。

本展では、虹児の詩人としての業績を、美しい装幀に彩られた瀟洒な詩画集を通して改めて見直すとともに、数々の挿絵やタブローから、美への矜持と家族へのゆるぎない愛に支えられて描き出した、抒情性豊かな作品世界をご紹介します。哀切な詩句、懐かしくモダンな絵は、現代の私たちにも新鮮な感興をもたらし、心豊かな世界へと誘ってくれることと思います。



▲「銀の吹雪」
1922年11月 交蘭社 当館蔵



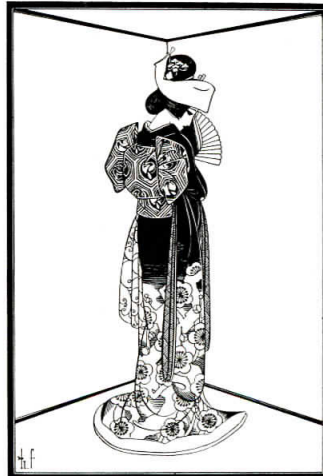
▲魯迅「落谷虹児画選」(復刻)
1929年 上海教育記教育用品社 個人蔵



▲「或る夜の夢」(『女界』第1巻第4号表紙原画)
1922年 新発田市蔵



▲「花嫁」1968年 新発田市蔵



▲「花嫁人形」(詩画集『花嫁人形』原画)
1935年 新発田市蔵

● 関連イベント ●

コンサート

◆童謡コンサート“花嫁人形”

10月30日(日) 13:30~15:30

・出演/たかまきやすし&アンサンブル・ベル
会場/まちだ中央公民館 7階ホール ※共催:まちだ中央公民館
対象/一般(お子さんもぜひご参加ください)
申込/先着150名様

電話にて10月11日12:00より受付開始
町田市イベントダイヤル/☎042-724-5656

講演会

①「日本の童画と童謡

～落谷虹児とその周辺

11月13日(日) 14:00~15:30

・講師/上 笙一郎(児童文化史・児童史研究者)

②「父・落谷虹児の素顔」

11月26日(土) 14:00~16:00

・講師/落谷 龍夫(元 落谷虹児記念館館長)

※①②とも

会場/町田市民文学館 2階大会議室

対象/展覧会観覧者

(講演会当日に、展覧会チケットまたは

チケットの半券をご提示ください)

申込/先着100名様

電話にて10月21日12:00より受付開始

町田市イベントダイヤル/☎042-724-5656

朗読会

①朗読とハーブで織りなす詩画集の世界

11月5日(土) 14:00~14:40

・朗読/土井 かつ恵 ハーブ/赤崎 敬子

②自叙伝『花嫁人形』でたどる虹児の生涯

11月24日(木) 10:30~11:30

・朗読/NPO法人まちだ語り手の会

※①②とも

会場/町田市民文学館 2階大会議室

対象/一般

申込不要(直接会場にお越しください)

創作講座

「ポエムカードを作ろう!」

10月29日(土) 14:00~15:30

12月 3日(土) 14:00~16:00 } 2回連続講座

・講師/木坂 涼(詩人)

会場/町田市民文学館 第6会議室

対象/高校生~一般

申込/往復ハガキに、氏名・住所・電話番号を明記し下記

住所まで。応募券1枚10月18日(火)必着(1人1枚)

定員20名様

(応募者多数の場合は抽選となります。)

2回連続受講できる方優先)

町田市民文学館ことばらんど「ポエムカードを作ろう!係」宛

〒194-0013 東京都町田市原町田4-16-17

学会員によるギャラリー・トーク

10月18日(火)、23日(日)、

11月3日(木)、15日(火)、

12月6日(火)、18日(日)、

いずれも
14:00~15:00

申込不要(展覧会チケットを購入の上、展示室入口にお集まりください)



町田市民文学館ことばらんど

〒194-0013 東京都町田市原町田4-16-17

TEL:042-739-3420 FAX:042-739-3421

▶ JR横浜線「町田駅」タミナル口から 徒歩8分

▶ 小田急線「町田駅」東口から 徒歩12分